

スペイン語ガイドブック

■ 名詞の性と数

● 1: 名詞の性とは？

名詞は男性名詞と女性名詞に分類されます。この分類に従って、それにつく冠詞や形容詞の形が変化するので、名詞はその性ととも覚えてなければなりません。

性は、名詞が生物のときはその意味でわかります。それ以外は語尾の形式が目安となります。

(1) **生物**：その**自然の性と一致**します。名詞の意味が 男性の人や雄の動物を指していれば、その名詞は文法的にも男性名詞です。逆に女性の人や雌の動物を指していれば、その名詞は文法的にも女性名詞です。

- 男性: hombre 男、niño 男の子、toro 雄牛
- 女性: mujer 女、niña 女の子、vaca 雌牛

人や動物を示す名詞は基本的に、男性形と女性形があります。また、男性形と女性形が同じ名詞もあります。身近な動物は性を区別します、そうでないものは性を区別しません(→【動物の性】)。

(2) **無生物**：語尾によって区別できる場合が多いです。例外はありますが、多くの場合名詞の**語尾が o であれば男性名詞、語尾が a であれば女性名詞**です¹。

- 男性: libro 本、vaso コップ、vino ぶどう酒
- 女性: pluma ペン、mesa テーブル、casa 家

● 2: 男性名詞で、o 以外の語尾は？

¹ 無生物は男性名詞または女性名詞に分かれます。男女対名詞や男女共通名詞はありません。

接尾辞によって文法の性が決まることが多いです。語尾が o 以外の男性の接尾辞として重要なものに、-aje があります。

- lenguaje 言語、aterrizaje 着陸

他に 栽培地・場所を示す ar と al があります。

- patatal ジャガイモ畑、limonar レモン畑

● 3: 女性名詞の a 以外の語尾は？

(1) 語尾が d の名詞は多く、接尾辞-dad, -tad, -tud を持つ名詞といくつかの重要な女性名詞があります²。

- universidad 大学、amistad 友情、juventud 若さ、pared 壁、salud 健康

(2) 語尾 z の名詞のほとんどが接尾辞 ez をもつ語です³。

- rigidez 厳格さ、validez 効力、vejez 老年

(3) 語尾が n の名詞で、-ción, -sión, -tión, -xión という接尾辞がついた語は女性名詞です⁴。

² それ以外の語尾 d の名詞は男性名詞と女性名詞があります。

- 男性名詞: el alud なだれ、ataúd 棺、césped 芝、huésped 客
- 女性名詞: la merced 慈悲、pared 壁、red 網、sed のどの渇き

³ 接尾辞-triz は男女対名詞の女性を形成します。

- emperador 皇帝 / emperatriz 女帝、actor 男優 / actriz 女優

それ以外の語尾 z の名詞は男性名詞と女性名詞があります。

- 男性名詞: ajedrez チェス、arroz 米、juez 裁判官、lápiz 鉛筆、pez 魚、maíz トウモロコシ、matiz 色合い
- 女性名詞: cruz 十字架、luz 光、nariz 鼻、nuez クルミ、paz 平和、raíz 根、vez 回、voz 声

⁴ それ以外の語尾 n の名詞は男性名詞と女性名詞があります。

- 男性名詞: el avión 飛行機、plan 計画、pan パン。
- 女性名詞: la imagen イメージ、orden 命令、sartén フライパン

- canción 歌、televisión テレビ、cuestión 問題、conexión つながり

● 4: 語尾が e の名詞は？

(1) 語尾が e の無生物を表す名詞は男性名詞が圧倒的に多いです⁵。

- el puente 橋、el coche 自動車、el cohete ロケット

(2) 接尾辞-umbre や語尾-ie をもつ名詞は女性です。

- la cumbre 頂上、costumbre 習慣、legumbre 野菜、muchedumbre 大勢、serie シリーズ、superficie 表面

● 5: 語尾が a の男性名詞は？

例外的に語尾が a で終わる男性名詞があります。その中で ma で終わる男性名詞はギリシャ語源の単語に多いです⁶。

⁵ 例外。次は語尾 e の女性名詞の中で重要なものです。

- la base 基地、la carne 肉、la clase 授業、la clave (問題の)鍵、la corriente 流れ、la fase 局面、la fe 進行、la fiebre (体の)熱、la frase 文、la frente 額、la fuente 泉、la gente 人々、la gripe 感冒、la hambre 空腹、la índole 種類、la leche 牛乳、la lente レンズ、la llave 鍵、la mente 精神、la muerte 死、la nave 船、la nieve 雪、la noche 夜、la nube 雲、la parte 部分、la pirámide ピラミッド、la sangre 血液、la sede 本拠地、la serpiente 蛇、la suerte 運命、la tarde 午後、la torre タワー、la variable 変数、la variante バリエーション

⁶ こうしたギリシャ語源の言葉はその派生形容詞(語尾-ico をつける)に-t-が現れます。

- climático、気候の、temático テーマの、problemático 問題の、sistemático システムの、dogmático 教義の

一方、cama ベッド、fama 名声、crema クリームなどの女性名詞はギリシャ語源ではないので、t が表れる形容詞を持ちません。

- clima 気候、tema テーマ、problema 問題、sistema システム、dogma 教義

● 6: 男女共通名詞とは？

(1) 人を示す名詞は男女の対を形成することが多く、その中に男性と女性とで共通の形を使う名詞があります。

- el / la intérprete 通訳、el / la líder リーダー、el / la estudiante 学生

(2) 接尾辞-ista は男女共通で人を示す名詞を作ります。

- el / la lingüista 言語学者、el / la pianista ピアニスト

(3) 接尾辞-ta は男女共通で 人を示す名詞を作ります。

- el / la atleta 運動選手、el / la astronauta 宇宙飛行士

(4) -o で終わる男女共通名詞があります。

- el / la molelo モデル、el / la testigo 証人

● 7: 男女対名詞とは？

人や身近な動物を指す名詞には男性形と女性形が対になるものがあります。

(1) 語形が違うものが対をなすもの。

- hombre 男 / mujer 女、toro 雄牛 / vaca 雌牛

(2) 語尾が o の男性形と語尾が a の女性形が対を形成するものは非常に多くあります。

- amigo 友人(男性) / amiga 友人(女性)、mexicano メキシコ人(男性) / mexicana メキシコ人(女性)

(3) 男性形に a をつけて女性形を形成することがあります。語尾が-or, -ón, -ín, -és の男性形には語尾が-ora, -ona, -ina, -esa となる女性形があります。

- doctor 医者(男性) / doctora 医者(女性)、campeón チャンピオン(男性) / campeona チャンピオン(女性)、bailarín ダンサー(男性) / bailarina ダンサー(女性)、japonés 日本人(男性) / japonesa 日本人(女性)

* 男性名詞の語尾 or と女性名詞の語尾 ora のペアの数は非常に多いです。dor, sor, tor は人を示す名詞を形成し、それぞれ dora, sora, tora という女性形を持ちます。

- trabajador / trabajadora 労働者、precursor / precursora 先駆者、escritor / escritora 作家。

* 男性名詞の語尾 ón と女性名詞の語尾 ona のペアは、軽蔑的なニュアンスのある言葉に多いです⁷。

- mandón / mandona いばりちらす人、peleón / peleona けんか好きな人、cuarentón / cuarentona (軽蔑的・愛称として)40 才台の人

* ín と ina のペアはあまりありません⁸。

- pillín / pillina ずるい人、chiquitín / chiquitina 小さな人、mallorquín / mallorquina マヨルカ島の人、menorquín / menorquina メノルカ島の人

* és と esa のペアは地名から派生した形容詞として使われます⁹。かなりの数があります。

- cordobés / cordobesa コルドバの人、holandés / holandesa オランダ人、

⁷ とくにこのようなニュアンスのないペアもあります。

- campeón / campeona チャンピオン、patrón: patrona 主人

⁸ ほかに -ina は次のような女性形を作ります。

- gallo 雄鶏 / gallina 雌鶏、héroe 英雄(男性) / heroína 英雄(女性)

⁹ また-esa は és で終わる男性の爵位に対応します。

- conde 伯爵(男性) / condesa 伯爵(女性)、伯爵夫人、marqués 侯爵 / marquesa 侯爵(女性)、侯爵夫人

portugués / portuguesa ポルトガル人、tailandés / tailandesa タイ人。

(4) 他に数は限られていますが、次のような女性形があります。

- rey 国王 / reina 女王、王妃、sacerdote 僧 / sacerdotisa 尼、poeta 詩人 (男性) / poetisa 詩人(女性)、profeta 予言者(男性) / profetisa 予言者(女性)。

● 8: 人を示す単一性名詞？

人を示す名詞は原則的に男女のペアの形があります。しかし少数ですが性が固定した名詞があります。これらは男性と女性の意味の区別をしません。

(1) 男性名詞で男性と女性の人を指すもの。

- miembro 会員・メンバー、ángel 心の優しい人
- Ella es un ángel. // 彼女は心の優しい人だ。

(2) 女性名詞で男性と女性の人を指すもの。

- criatura 赤ん坊、estrella (de cine) 映画スター、persona 人、víctima 犠牲者
- Ese político es tan popular como una estrella de cine. // その政治家は映画スターのように人気がある。

● 9: 身近でない動物の性は？

ふつう性の区別を必要としないが、区別が必要なときに macho「雄」と hembra「雌」をつけることがある。

- una rana macho 雄のカエル、un cangrejo hembra 雌のカニ。

● 10: 性の違いによって意味が変わる名詞は？

性の違いによって意味が変わる名詞がある。次はその中で重要なものである。

- el capital 資本 / la capital 首都
- el cura 司祭 / la cura 治療
- el frente 正面 / la frente 額(ひたい)
- el orden 順序 / la orden 命令
- el radio 半径 / la radio ラジオ。

● 11: 性が不定の名詞は？

(1) わずかだが性が一定していない名詞があります。

- arte 芸術 / Palacio de Bellas Artes (メキシコの)芸術宮殿¹⁰、mar 海 / en alta mar 沖合いで¹¹。

* calor「熱」と color「色」はふつうは男性名詞ですが、まれに古語の女性形が使われることがあります。

(2) スペインとラテンアメリカで性が異なる名詞があります。

- el pijama (スペイン)パジャマ / la piyama¹²(ラテンアメリカ)
- la radio (スペイン)ラジオ / el radio (ラテンアメリカ)
- la sartén (スペイン)フライパン / el sartén (ラテンアメリカ)

● 12: 外来語の性は？

(1) スペイン語に入った外来語の性は、フランス語やイタリア語などの文法上の性がある言語からの外来語であれば、その性を保ちます。

- la baguette バゲット(棒パン)、la cassette カセット、la boutique ブティック、la pizza ピザ

¹⁰ 複数形で女性になります。

¹¹ ふつうは男性名詞ですが、詩語や海事用語では女性名詞として使われます。

¹² 綴りも少し違います。

(2) 日本語などの文法上の性がない言語では人・動物ではその自然の性に合わせます。

- la geisha 芸者、la maiko 舞妓、karateka (男性の)空手家、la karateka (女性の)空手家。

(3) 事物の場合には対応するスペイン語の名詞の性を考慮して文法性がつけられますが、定着していない語では揺れが見られます¹³。

- ikebana (=arreglo floral) 生け花、la katana (=la espada) 刀、(la) manga (=la historieta) 漫画。

● 13: 女性の職業名は？

以前は男性だけが占めていた職業に女性も従事するようになり、次のようなタイプの女性形が生まれました。

(1) 男女同形で冠詞や形容詞の性によって女性を示すもの。

- juez (男性の)裁判官・判事 / la juez (女性の)裁判官・判事。
- Una juez ordenó cerrar tres gasolineras de Madrid por manipular los surtidores. // 判事は給油機の不正操作によりマドリードの3箇所のガソリンスタンドの閉鎖を命じた。

(2) 最近では語形が定着し、o で終わる男性名詞にはa で終わる女性名詞が対応するようになりました。

- la primera ministra (女性の)首相 / la abogada (女性の)弁護士。

まだ揺れが見られることがあります。

- la juez / la jueza (女性の)裁判官・判事

¹³ とくに対応するスペイン語の名詞がない場合は一般に男性となり、語尾の o や a によって性が決まるということは少ないようです。

● 14: 複数形の性は？男女が混在するときは？女性だけのときは？

(1) 男女が混在する場合は男性の複数形が用いられます。

- José y Elvira son amigos míos. // ホセとエルビラは私の友人です。

(2) 女性複数形は一般に排他的に女性だけを示しますが、男女を意識しない職業名として使われるときは男性を含めて考えられるときがあります。

- Inma es la única española que trabaja en esta oficina. // インマはこの会社で働いているただ一人のスペイン人です¹⁴。

(3) 次のように排他的な(女性だけの)意味で解釈できる場合もあります。

- Ana es la actriz más popular del cine español. // アナはスペイン映画の中でもっとも人気のある女優だ。

このような意味の違いは文脈、場面、常識などによって判断されます。

● 15: 地名の性はどのようにして決まりますか？

(1) 地点(国、地方、都市、町村)は、ふつう語尾が a であれば女性、その他は男性になります。

- España es sobria. // スペインはつつましい。
- Japón es hermoso. // 日本は美しい。
- Todo Madrid マドリードのすべて / Toda Barcelona バルセロナのすべて (観光ガイドブックの書名)

(2) 河川(el río)、山(monte)、海(mar, océano)は男性となります¹⁵。

¹⁴ この場合、スペインの女性だけでなくスペイン人の男女を含めて唯一の人物を指しています。

¹⁵ それぞれの río, monte, mar (océano) という男性名詞の性と同じです。

- el Sena セーナ河、el Teide テイデ山(テネリフェ島の山)、el Mediterraneo 地中海

(3) 島(isla)は女性です¹⁶。

- las Filipinas フィリピン諸島

● 16: 複数形の作り方は？

名詞が指す内容が複数であれば複数形になります。作り方の原則は次のようになります。

(1) 母音で終わる語には s をつける。

- casa 家 → casas
- clase クラス、授業 → clases.

(2) 子音で終わる語には es をつける¹⁷。

- flor 花 → flores
- árbol 木 → árboles.

● 17: 複数形になるとアクセント符号に注意が必要？

(1) 複数形でアクセント符号が消える場合があります¹⁸。

- canción 歌 → canciones
- interés 興味、利益 → intereses.

-
- el Mar Mediterraneo

¹⁶ isla という女性名詞の性と同じです。

¹⁷ *z で終わる語に-es がつくと、-ces となります。

lápiz 鉛筆 → lápices

¹⁸ これらは-án, -én, -ón, és で終わる語です。語末が n または s なので単数にはアクセント符号をつけて最終音節に強勢を与えていますが、複数形ではアクセント符号をつけなくても自動的に同じ位置に強勢があるので符号が必要でなくなり、それを消さなくてはなりません。

(2) 複数形でアクセント符号が必要となる場合があります¹⁹。

- margen 余白 → márgenes、examen 試験 → exámenes.

(3) アクセントが移動する語。次の 3 語に限りアクセントが移動します。

- carácter 性格 → caracteres
- espécimen 見本 → especímenes
- régimen 体制 → regímenes.

● 8: 語末の母音に強勢がある語の複数形は？

(1) 語尾が á, é, ó のときは s をつけます。

- sofá ソファ → sofás
- café コーヒー → cafés
- buró 事務机 → burós

(2) 語尾が í, ú のときは -es をつけます。

- esquí スキー → esquíes
- tisú ティッシュ → tisúes

● 18: s で終わる語の複数形は？

(1) 最後にアクセントがある語や単音節語では -es をつけます。

- japonés 日本人 → japonese
- mes 月 → meses

¹⁹ これらは n で終わり、終わりから 2 番目の音節に強勢がある語です。複数形で es がつくと、強勢が終わりから 3 番目の音節になるので、改めてアクセント符号をつけなくてはなりません。

(2) アクセントが最後の音節にない語では単数と複数は同じ形です。

- lunes 月曜日、tesis 論文、análisis 分析
- Los lunes, martes y jueves vengo a la facultad. // 月曜日、火曜日、そして木曜日に私は学部に来ます。

* 動詞＋名詞の合成語も単数形と複数形が同じ形です。

- abrelatas 缶切り、espantapájaros 案山子(かかし)、paraguas 傘。

● 19: 数えられない名詞の複数形は？

物質名詞と抽象名詞は、本来の意味では数えられないものを指すので、複数形がありません。しかし、次のような場合には複数となることがあります。

(1) 物質名詞を個別に扱うとき

- Dos aguas, por favor. // 水を2杯ください。

(2) 抽象名詞が具体化したとき

- Me deslumbré de las luces de la ciudad. // 私は街の明かりに目がくらんだ。

● 20: 対をあらわす名詞は？

2つで1組のものを示す名詞は複数形になります。

- gafas 眼鏡、narices 鼻、pulmones 肺、tijeras はさみ、pantalones ズボン、zapatos 靴

● 21: 夫婦を示す男性の複数形？

夫婦・夫妻を示すには男性形を複数にします²⁰。

²⁰ 男性の複数を表すこともあります。

- los tíos (複数の)叔父、los reyes musulmanes イスラム教徒の国王たち。

- los padres 両親、los tíos 叔父夫婦、los abuelos 祖父母、los reyes 国王夫妻、los Reyes Católicos カトリック両王(イサベルとフェルナンド)

● 22: 固有名詞の複数形は？

(1) 姓を複数形にして家族を表します。

- Hemos invitado a los Fernández. // 私たちはフェルナンデス一家を招待した。

(2) 複数の作品名は作者の複数形で示すことができます。

- En este museo hay diez Goyas. // この美術館にはゴヤの作品が 10 あります。

● 23: 複数形の地名は？

地名が地域の複合体を示すときは複数形にします²¹。

- las Américas アメリカ大陸、los Andes アンデス山脈、las Antillas アンティールヤス諸島

● 24: 「それぞれ」という意味の単数？

それぞれの場合について述べるときは単数形が使われます。

- ¿Te lo cuento, mientras tomamos un café? // コーヒーを飲みながら、その話をしてあげようか?²²

²¹ 単数として扱われる複数形の地名もあります。これは単一のものと見なしているからです。

- Los Ángeles es una de las ciudades más atractivas de costa occidental. // ロサンジェルスは西海岸で最も魅力のある都市の一つだ。

²² この場面では二人がコーヒーを飲むので現実のコーヒーの数は複数ですが、文

● 25: 複数形で意味が異なる名詞は？

複数形で意味が異なる名詞があります。

- agua 水 → aguas 水域
- bien 善 → bienes 財産
- gracia 優雅さ → gracias 感謝
- resto 残り → restos 遺骨
- ruina 破滅 → ruinas 遺跡

● 26: 類を示す複数形？

たとえば、次の場合1冊の雑誌を指しながら「この類の雑誌、このような雑誌」ということができる。

- ¿Tú lees estas revistas? // 君はこんな雑誌を読むの？

● 27: 否定語の数は？

(1) 否定語は単数で扱います。

- Nada de eso es cierto. // それはまったく確かではない。

(2) ni ... ni ...という相関語句は複数で扱います。

- Ni José ni Juan no han venido. // ホセもフアンも来なかった。

スペイン語の質問

*** 男性名詞（女性名詞）は男性（女性）冠詞をひきつける以外に何か意味があるのですか。**

法的にはそれぞれのコーヒーを考えているので単数になります。

冠詞のほかに形容詞の変化も一致させて意味のまとまりを作ります。また、生物（人や人に身近な動物）を指す名詞では男性と女性の意味があります。

*** 男性名詞と女性名詞をどう使い分けるのですか？**

名詞はそれぞれ男性名詞と女性名詞に分類されています。使い分けるというよりも、冠詞や形容詞との性数の一致に注意しましょう。「人」や「動物」を示す名詞では、男性（雄）を指すときは男性形、女性（雌）を指すときは女性形を使います。たとえば、español, española.

*** 新しい名詞が生まれたとき、どのようにして性を決定するのですか？**

→他の単語から接尾辞をつけて新しい名詞が生まれると、接尾辞によって性が決まります。たとえば、luna「月」から alunizar「月に着陸する」という動詞が生まれ、さらにその名詞形 alunizaje「月着陸」が生まれました。この名詞は zaje という接尾辞があり、これはすべて男性名詞です。また、alunizamiento という言葉も見たことがありますが、これも miento という男性の接尾辞がついています。

*** 日本語の「たこやき」などを表現するときは男性ですか、女性ですか？**

外来語などから新しい名詞が導入される時は、ほとんどが男性名詞です。たとえば、córner「(サッカーの)コーナーキック」、kimono「(日本の)着物」など。そこで、「たこやき」は el takoyaki となります。また、意味的な連想で女性になることもあります。la hinomaru, la kokeshi など日本の観光ガイドブックなどで見られますが、これらは、それぞれ bandera「旗」、muñeca「人形」が女性名詞だからです。もちろん ama「海女」、geisha「芸者」などの女性を示す名詞も女性名詞として扱われます。

*** 数は男性と女性があるのでしょうか？**

uno, una、200 以上の 100 台の数(doscientos, doscientas など)、そして序数詞には性の区別があります。

*** 名詞だけでなく形容詞にも女性形や男性形があるので大変だと思いました。estudiante は男性名詞でも女性名詞でもあるから、los でも las でもいいのですか。**

estudiante のように男性・女性が同じ形の名詞を「男女同形名詞」と呼びます。とくに女性ばかりを指して言うときは las estudiantes となりますが、一般に男女を交えて言うときは los estudiantes が普通です。

*** ジェンダー、男女平等の考えからアメリカでは男女の区別をあまりせず、一般の人として he を使うのではなく、he or she, または they を使ったりする動きがあり、今やこちらの方が主流になってきています。スペイン語では男性形、女性形というように様々な品詞が男女で区別されています。スペイン語にも男女平等の考えによる文法の変化というものはあるのでしょうか？**

以前は何でも男性形で代表させていましたが、最近では男女の区別をしない、というよりもどちらも述べるようにすることがあります。次は私たちがスペイン語文法の実態調査をするときのフェースシートの一部です。

DATOS SOBRE EL / LA ENCUESTADO/A

Ciudad: _____

Su nombre y apellido : _____

Sexo: 1. () Hombre; 2. () Mujer

Edad:

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 () de 10 a 19 años. | 5 () de 50 a 59 años. |
| 2 () de 20 a 29 años. | 6 () de 60 a 69 años. |
| 3 () de 30 a 39 años. | 7 () de 70 a 79 años. |
| 4 () de 40 a 49 años. | 8 () de 80 a 89 años. |

このように単に EL ENCUESTADO (回答者)とするのではなく、ちゃんと女性形も載せています。男女の区別をしなければならないのは文法上仕方がないことですが、言葉を使うときは男性中心にならないように心がけたいと思います。

*** 男性・女性名詞があるおかげで un perro, una perra ですぐに雌雄がわかりますが、もしその犬が雌雄どちらかわからない場合はどうするのですか？**

perro という形が一般的なのでこちらを使います。動物の雌雄は、たとえば飼い主などのようにそれに深い関心がある人は区別しますが、とくに雌雄を問題にしない人は、一般の形を使います。perra はとくに雌であることを示したいときに使う形です。

スペイン語の理由

*** 男性名詞と女性名詞はどうして生まれたのですか？（区別のない言語も沢山あると思うのですが...）日本語と英語しか学んでこなかった私には名詞を男性と女性に分けるという感覚があまりわかりません。スペイン語を話す人々が物に性を与えて、世界を見ていると思うと、私たちとは違った世界観を持っていると思うのですがどうでしょうか？**

たしかに生物ならば、性の区別をすることは納得できますが、無生物にもなぜ男性名詞と女性名詞があるのか不思議な感じがします。スペイン語の話者に聞いたことがあります。たとえば libro のような男性名詞に男性らしさは感じられないし、mesa に女性らしさというものも感じられないそうです。とくに男女の差を意識しながら冠詞や形容詞の性を名詞の性と一致させているようではないようです。ちょうど主語に合わせて動詞の形が変わるのと同じように、文法的な（自動的な）規則だと考えられます。言語の歴史をたどると、多くのヨーロッパ（と南アジア）の言語の祖先であると仮定される「インドヨーロッパ語」で、生物についてだけ男性と女性の区別がありました。

男性と女性、雄と雌の区別は意味的に必要だからです。そして、形容詞はその性の区別と一致して、文法的な関係を示していたのです。それが、後に生物以外を示す名詞にも広がりました。生物以外では「男性」と「女性」という意味の差はなく、冠詞・形容詞と名詞の間の文法関係を示すだけになりました。生物には冠詞・形容詞と名詞の間の文法関係を示す性があり、無生物にはそれがない、というのでは統一がなくややこしくなるので、言葉の歴史の上で自然に統一されたのだと思われます。なお英語にも古くは名詞の性がありましたし、その親戚のドイツ語でも性があります。

*** lunes など月から金までの曜日には語末に s がつきますが、sábado と domingo にはつかないのは何故でしょうか。**

私もこれは変だなと思ったことがあります。それぞれの言語に特有のルールがあるようです。スペイン語の場合について見ると、lunes, martes, miércoles, jueves, viernes... そして、sábado, domingo !

英語では、ぜんぶ、...day となっていて、規則的になっています。それは、「...の日」という意味でした。Sunday「太陽の日」、Monday「月の日」、...といった具合です。

スペイン語でも、たとえば、martes はラテン語の DIES MARTIS「軍神マルスの日」、jueves は DIES JOVIS「ジュピターの日」というように神々の名前をつけていました。「所有」を示す語尾（属格と言います）の...IS がスペイン語で es になったのです。

それから、lunes はラテン語の DIES LUNAE にあたるので、もともと属格の形が...IS ではありませんでした。それでも、スペイン語はそれを他の日と同調させて lunes という形にしてしまいました。このような作用を言語学では「類推」(analogy) と言います。

それでは、なぜ sábado と domingo も類推作用によって...es をつけなかったのでしょうか。domingo はラテン語の DIES DOMINICUS「主の日」に由来しますが、これはもともと名詞の属格ではなく、形容詞 (DOMINICUS, 「主の」という意味) であったためだと思います。sábado はヘブライ語の SABBATH に由来し、これだけで「休息の日」という意味の名詞でした。

このように、「土曜日」と「日曜日」に...es がないのは、ラテン語で名詞の

属格でなかったことが原因だと思います。そして、この2日は1週間の中でもとても大切な日だったので他の日に同調させるようなことはなく、独自の形を保っただと思います。

ちょっと長くなりましたが、言語の歴史を考察するときは、機能的・形式的な作用と文化的な背景の、どちらも見る必要があります。

*** 日本語で「猫が好きだ」というときは猫は単数形のままで、英語やスペイン語では cats, gatos のように必ず複数形になりますよね？こういう違いはどういうところから生まれるのでしょうか？**

日本語では単数・複数の区別を普通しないので、わざわざ「猫たち」というような表現を使うことがないでしょう。一方、英語では確かに cat のような可算名詞の場合は I like cats. というのが普通だと思います。これは the cat のように「総称」generic で使われる定冠詞は文語体の特徴だからです。例：The cat is one of the most poorly understood of all animals. 一方、口語で複数形 cats が使われるのは具体的な複数の猫のイメージを喚起するからだと思います。つまり、話し言葉では抽象的な概念よりも具体的な事物で示す方を好むわけです。

スペイン語でも口語で可算名詞の場合、具体性を示す複数形が好まれますが、定冠詞をつけるのが普通です。いま Google で”Me gustan gatos”と”Me gustan los gatos”を検索してみると圧倒的に後者の方が多いのです²³。一般にスペイン語では「総称」を示すときには定冠詞をつけます。次の英語との比較例をごらんください(Butt and Benjamin: *A New reference grammar of modern Spanish*)。Los belgas beben mucha cerveza. / Belgians (in general) drink a lot of beer.

fin

²³ もちろん、この場合「特定の猫」を指していることもありますが、「総称」としての「猫」を指しているケースも多く見られます。